

自殺予防対策について

障がい者支援課
精神保健福祉班

熊本県における自殺予防対策について

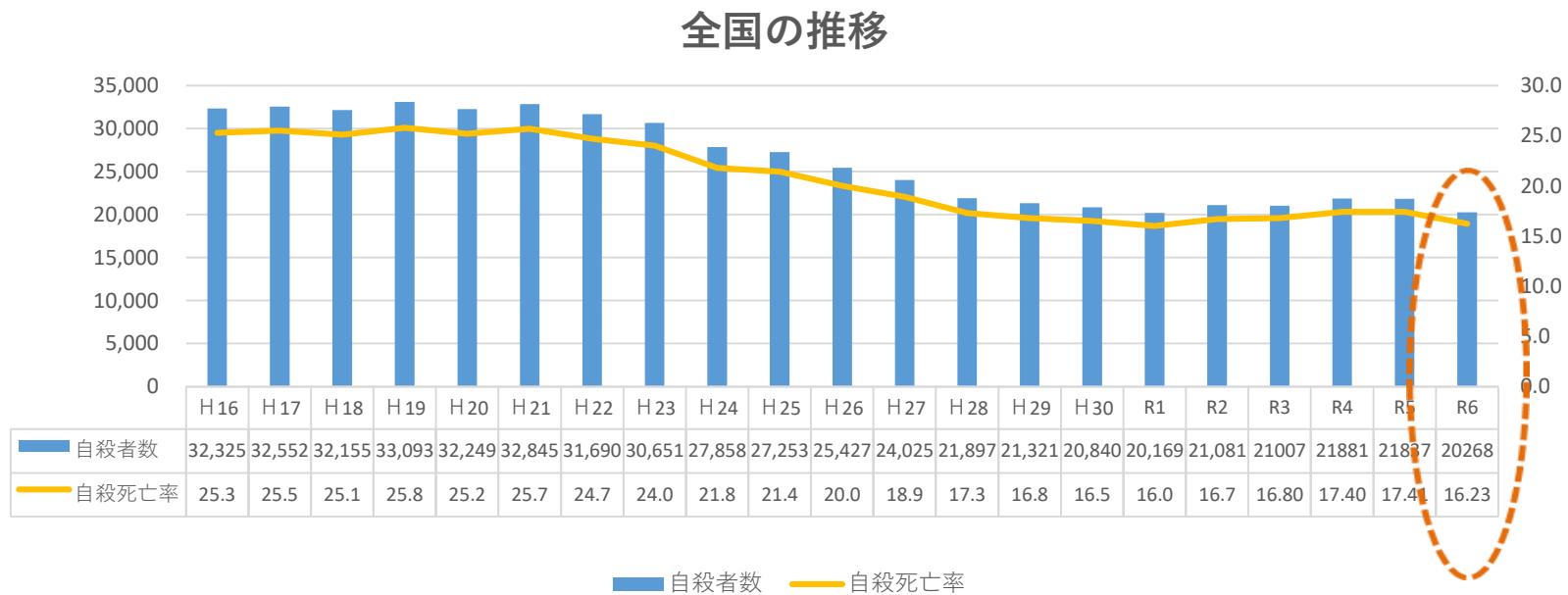
1. 自殺者数等の状況について
2. 自殺予防対策について
3. 今後の取組みについて

1 自殺者数等の状況について

【全国（令和6年）】

●自殺者数：20,268人（前年比1,569人減）

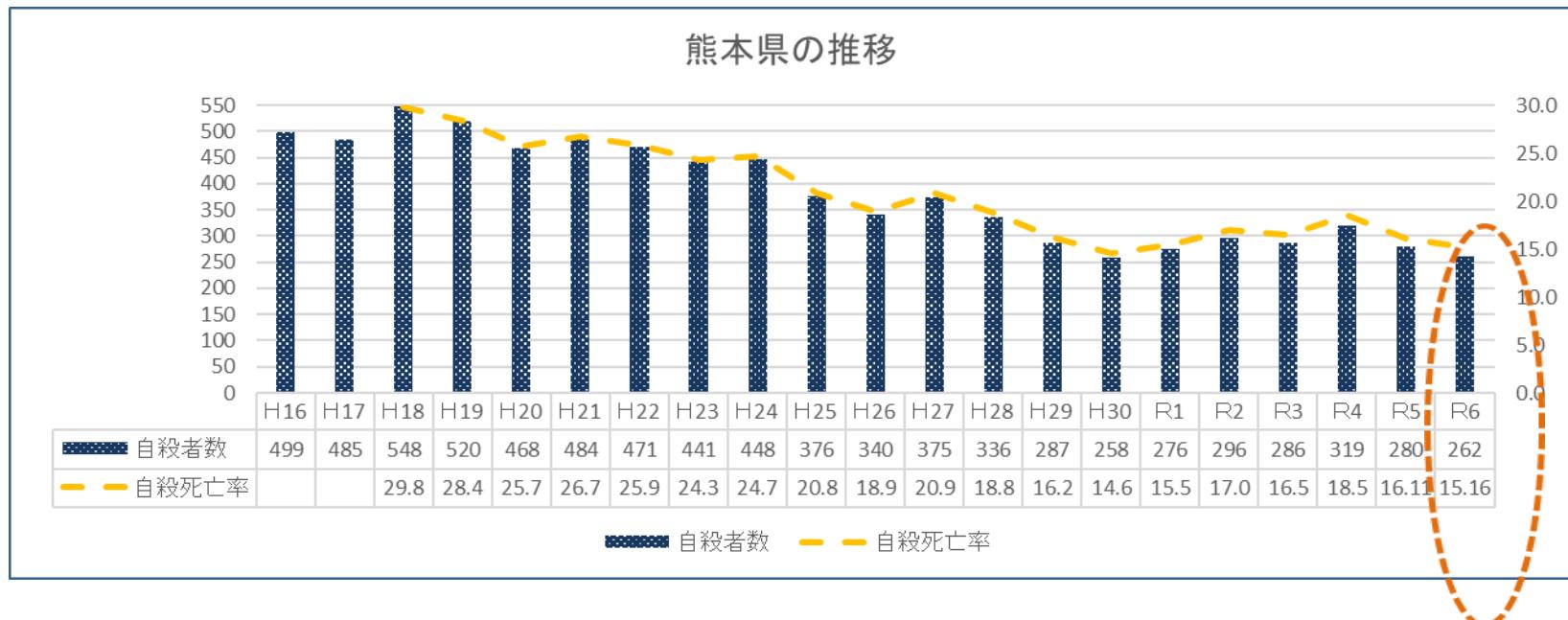
●自殺死亡率：16.23（前年比1.18減）



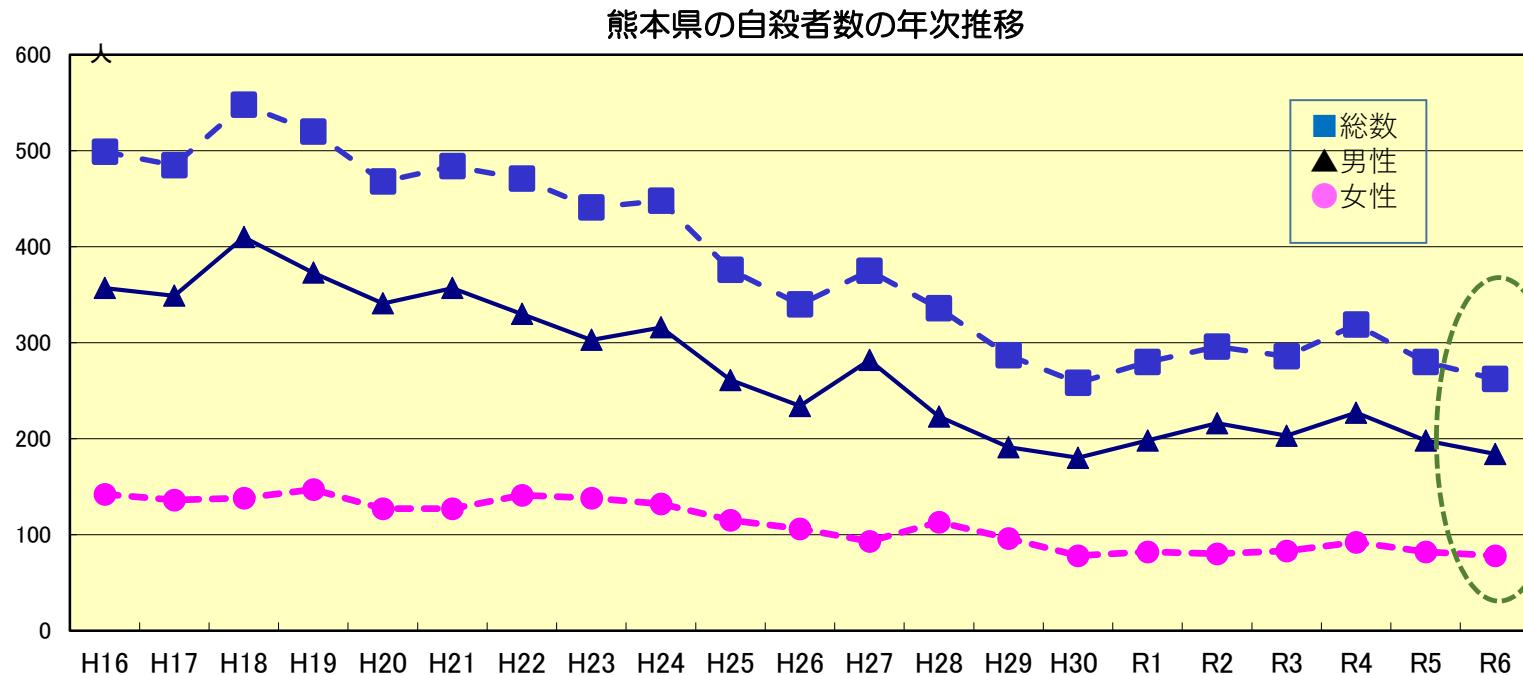
【熊本県（令和6年）】

●自殺者数：262人（前年比18人減）

●自殺死亡率：15.16（前年比0.95減）、全国で高い方から38番目



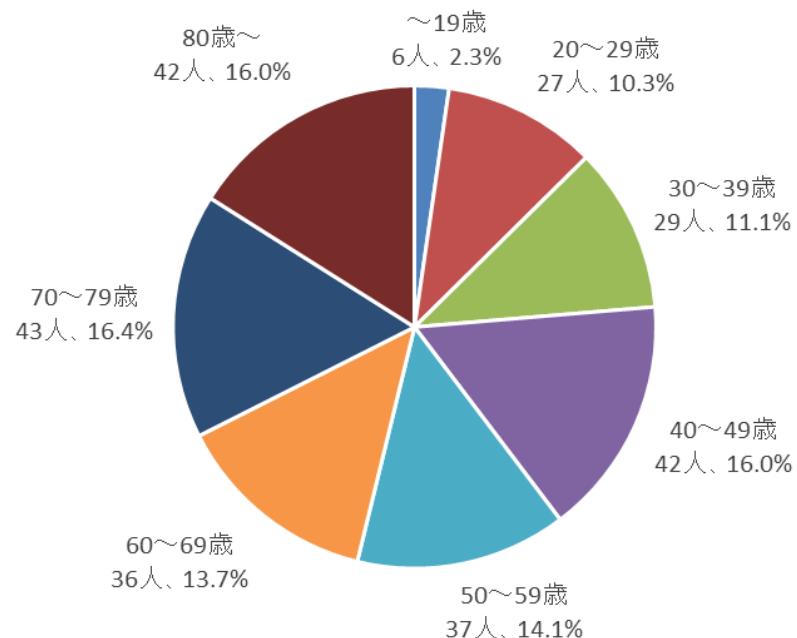
- 男女別の自殺者数は、男性は184人（前年比14人減）で、女性は78人（同4人減）となっている。



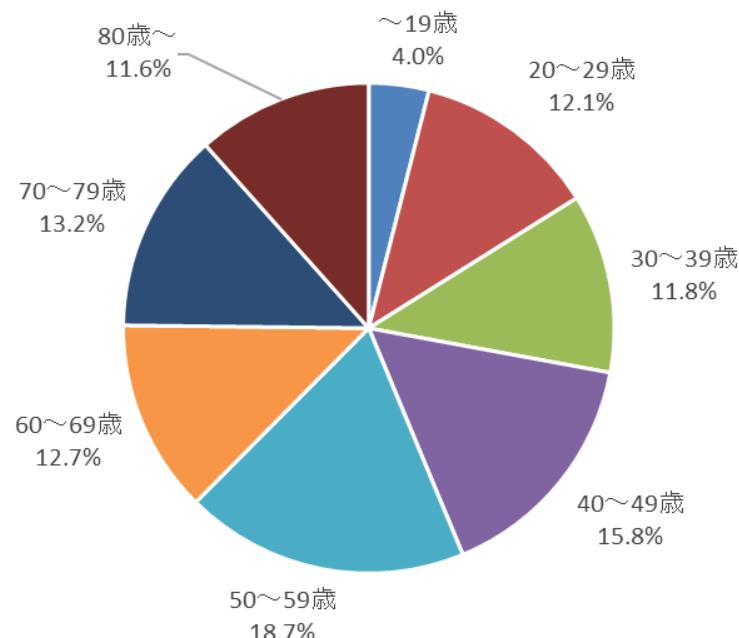
熊本県	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
男性	234	282	223	191	180	198	216	203	227	198	184
女性	106	93	113	96	78	82	80	83	92	82	78
総数	340	375	336	287	258	280	296	286	319	280	262
%男性	68.8	75.2	66.4	66.6	69.8	70.7	73.0	71.0	71.2	70.7	70.2%
%女性	31.2	24.8	33.6	33.4	30.2	29.3	27.0	29.0	28.8	29.3	29.7%

- 年齢別では70代（43人）、40代、80代（ともに42人）で多く、80代では前年より6人増加している。
- こども・若者層の10代以下は、6人で前年より3人減少している。

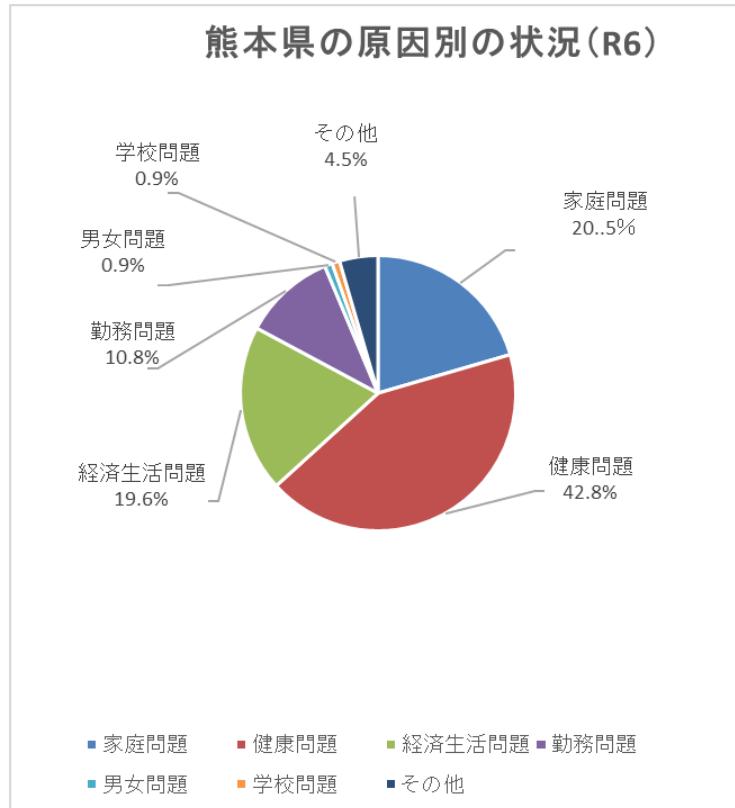
熊本県の年齢別割合(R6)



全国の年齢別割合(R6)



●自殺の原因別では、健康問題が42.8%と最も多く、次いで、家庭問題が20.5%、経済・生活問題が19.6%となっている（重複あり）。



	原因別の割合	家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	計(延数)
R1	回答数(人)	50	117	39	18	6	2	14	246
	割合(%)	20.3%	47.6%	15.9%	7.3%	2.4%	0.8%	5.7%	100.0%
R2	回答数(人)	41	136	50	32	11	7	15	292
	割合(%)	14.0%	46.6%	17.1%	11.0%	3.8%	2.4%	5.1%	100.0%
R3	回答数(人)	36	88	36	31	16	0	20	227
	割合(%)	15.9%	38.8%	15.9%	13.7%	7.0%	0.0%	8.8%	100.1%
R4	回答数(人)	66	174	70	37	9	6	27	389
	割合(%)	17.0%	44.7%	18.0%	9.5%	2.3%	1.5%	6.9%	99.9%
R5	回答数(人)	54	155	74	35	13	7	19	357
	割合(%)	15.1%	43.4%	20.7%	9.8%	3.6%	2.0%	5.3%	99.9%
R6	回答数(人)	68	142	65	36	3	3	15	332
	割合(%)	20.5%	42.8%	19.6%	10.8%	0.9%	0.9%	4.5%	100.0%

2 白殺予防対策について

- ・国の自殺総合対策大綱の見直し等も踏まえ、令和5年3月に、第3期熊本県自殺対策推進計画（R5～9年度）を策定した。
- ・同計画では、「誰も自殺に追い込まれることのない「支え合う熊本」の実現を目指す」ことを基本理念に、次ページの11の施策体系による取組みを推進している。

【第3期熊本県自殺対策推進計画の施策体系と主な取組み】

施策体系	主な取組み
①普及啓発の推進	自殺予防キャンペーン等の実施
②自殺対策に係る人材の育成	全県的な自殺予防ゲートキーパーの養成
③心の健康を支援する環境の整備と心の健康づくりの推進	熊本地震及び令和2年7月豪雨における被災者の心のケアの推進
④適切な精神科医療を受けられる仕組みづくり	うつ病に対するかかりつけ医師等の対応力向上や依存症対策の推進
⑤自殺リスクの低減	ICTを活用した自殺対策の強化
⑥自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ	自殺未遂者の再度の自殺を防ぐ施策
⑦遺された人への支援を充実する	遺族の自助グループ等の運営支援
⑧子ども・若者の自殺対策の推進	SOSの出し方に関する教育の推進、相談の多様な手段の確保
⑨雇用対策及び勤務問題による自殺対策の推進	職場におけるメンタルヘルス対策の推進
⑩女性の自殺対策の推進	コロナ禍で顕在化した課題を踏まえた女性支援や困難な問題を抱える女性への支援
⑪体制づくり	保健所圏域や市町村における自殺対策の推進

●自殺対策連絡協議会

設置目的：熊本県における自殺者数の減少を図ることを目的に、県内の関係機関・団体が連携し、自殺対策を総合的に推進するため、平成19年3月に設置。

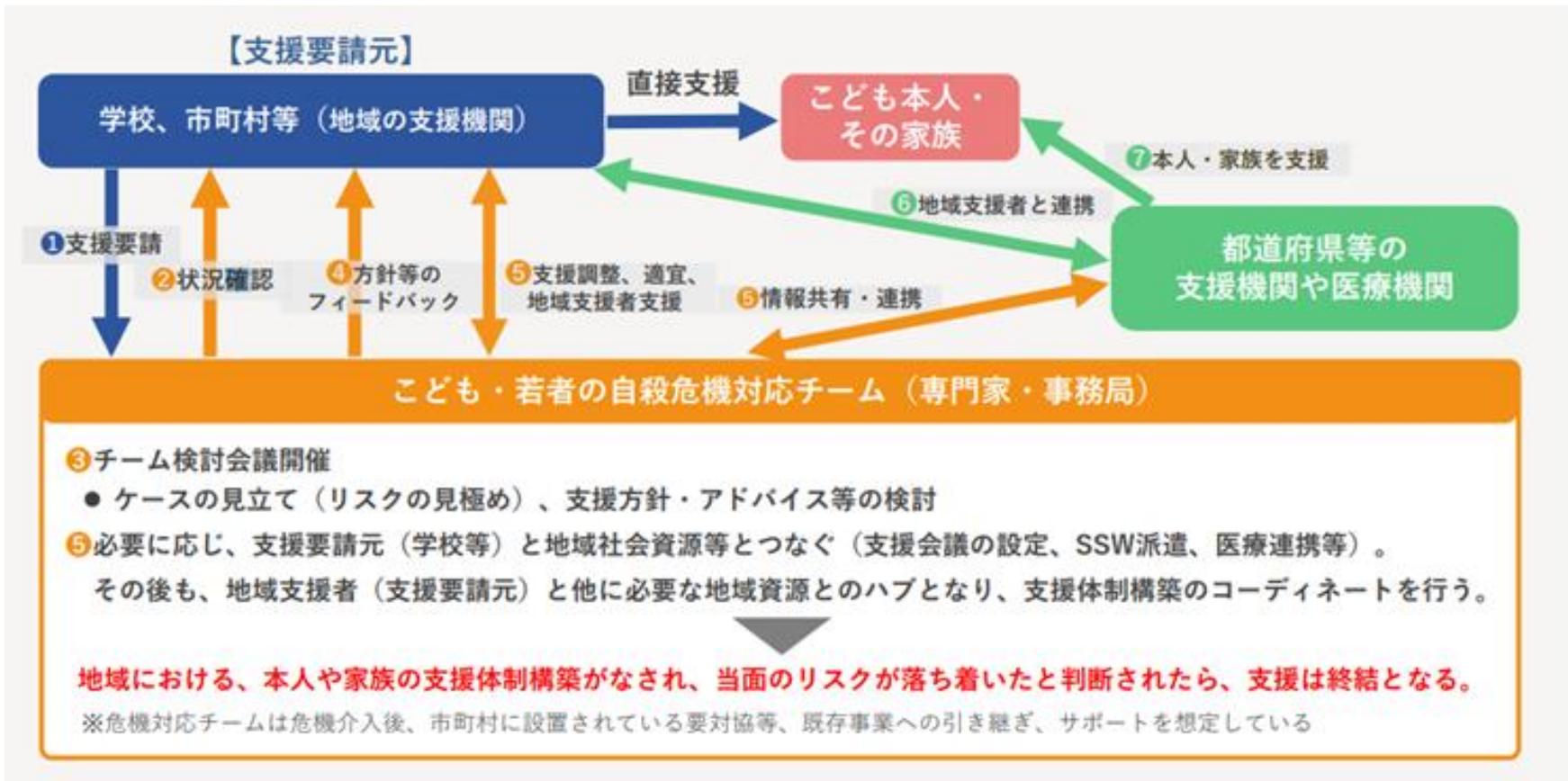
委員構成：医療・福祉・保健関係者、教育関係者、労働関係者、警察・消防関係者、学識経験者・民間団体関係者、報道関係者の15名で構成。

協議事項：自殺対策推進計画の評価や具体的な取組に対する検討など。

3 今後の取組みについて

- 令和5年4月に「こども基本法」が施行され、現在、本県では「こどもまんなか熊本・実現計画」を策定中である。この計画において、こども・若者の自殺対策の取組みについても明記することとしている。
- 令和7年度以降の新たな取組み等としては、
 - ・地域の支援者に対して、専門的な助言や支援を行う多職種の専門家で組織する「自殺危機対応チーム」を令和7年度中に県に設置する予定。（次ページ参照）

「自殺危機対応チーム」のイメージ



- ・こども・若者の多様な相談窓口を確保するため、SNSを活用した相談事業を実施する（継続事業）。

機関名	連絡先	受付時間	
熊本県精神保健福祉センター	096-386-1166 3回線	9時～16時 月～金（祝日・年末除く）	県直営
熊本市こころの健康センター	096-362-8100 2回線	9時～16時 月～金（祝日・年末除く）	市直営
社会福祉法人熊本いのちの電話 (相談員はボランティア)	096-353-4343 2回線	年中無休、24時間 毎月10日はフリーダイヤル	県補助
熊本県精神保健福祉協会 熊本こころの電話 (相談員はボランティア)	096-285-6688 2回線	年中無休、11時～18時30分 R4.7から 11時～22時	県補助
熊本県こころの悩み電話相談	0570-030-556 1～2回線	平日：18時～翌9時 休日：24時間	県委託
こころの悩み相談@熊本県	SNS	毎週月、水、金、土 18時～22時	県委託
こころの悩み@熊本連携中枢都市圏（7市町村）	SNS	火・日 18時～22時	県補助

- ・ゲートキーパー※の養成研修について

※ゲートキーパーとは・・悩んでいる人に気づき声をかけ、話を聴いて必要な支援につなげ見守るなど、早期対応にあたる中心的な人材。

研修受講者数 13,641人（令和5年度末現在）

- ・市町村職員や精神保健福祉従事者、民生委員等を対象に行っていた研修について、教職員向けの研修を新たに実施。また、地域で児童支援に取組む主任児童員向けの専門的な研修を追加する。
- ・県立大学で行っているゲートキーパー養成プログラムについて他大学への拡大を図る。